

留学生日帰り研修旅行（奈良）を実施しました

12月6日、医学部主催による留学生日帰り研修旅行（奈良）を実施しました。これは、留学生の皆さんに日本の文化をより理解してもらい、また留学生同士さらに交流を深めてもらうことを目的として毎年12月に実施しており、このたびは留学生18名が参加しました。

興福寺、東大寺の大仏殿と二月堂、奈良国立博物館、奈良公園を訪れました。世界遺産である興福寺、東大寺では国宝や重要文化財を間近に見て日本の歴史に触れました。東大寺の大仏（座高約15メートル）の大きさに圧倒され、また奈良公園では、たくさんの鹿と触れ合い、有意義で楽しいひと時を過ごしました。

大鳴門橋、明石海峡大橋を渡り、淡路、神戸、大阪を経て、片道約3時間の奈良日帰り旅行。バスの中ではガイドさんの説明により、それぞれの橋の歴史や、淡路、神戸、大阪の地理・歴史についても学ぶことが多かった研修旅行となりました。



興福寺五重塔前で記念撮影



奈良公園



東大寺大仏殿前でガイドさんの説明を聞きました